

2014年度（平成26年度）事業計画

（2014年4月1日～2015年3月31日）

1964年に毎日新聞社が各界の協力を得て創設したアジア調査会は今年9月8日に50周年を迎えます。任意団体から社団法人、一般社団法人と形は変わっても、毎日新聞社の全面協力のもと、アジアの現状分析を行うとともに、日本・アジアの友好増進を目指すという理念は、吉田茂初代会長以来、東畑精一、太田一郎、大来佐武郎、松永信雄各会長の時代を経て現在の栗山尚一・第6代会長まで不変です。

今年は50周年事業として、9月22日（月）昼に「アジア調査会50周年記念講演会及びパーティ」を東京・日比谷の帝国ホテルで開催致します。また、少し厚めのパンフレット「アジア調査会50年の歩み」を作成、全会員に配布します。また、毎日新聞社のご協力を得て「法人会員拡張年間大キャンペーン」を展開します。

また、ご協賛企業の協力を得ながら、「第26回アジア・太平洋賞」の一連の作業を行います。

（1）講演会・シンポジウム

東京で6回、静岡県で1回開催する予定です。講演内容は「アジア時報」に掲載します。シンポジウムを東京で1回開催し、大阪でもシンポジウムを立命館と共催する予定です。

(2) 調査・研究

◇アジア研究委員会

委員会を年4回の開催し、委員らによる研究発表を計画しております。発表内容は「アジア時報」に掲載します。

(3) 出版

月刊情報誌「アジア時報」を年10回発行します。

(4) 事業

『アジア・太平洋賞』は今年度で第26回を迎えます。第23回からスルガ銀行の特別協賛をいただき、学界、出版界などの評価は高まっております。また『毎日講演センター』の講師斡旋事業を継続して行います。